



碧南ロータリークラブ週報

第2617回例会 平成24年11月14日

- 会長 黒田 昌司
- 幹事 木村 徳雄
- 会場監督(SAA) 新美 雅浩

2012-2013 年度 国際ロータリーのテーマ

■例会日 毎週水曜日 12:30 ■例会場 碧南商工会議所ホール
 ■事務局 碧南商工会議所内 〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町 90
 TEL<0566>41-1100 FAX<0566>48-1100
 ホームページ: <http://www.hekinan-rc.jp>
 E-mail: info@hekinan-rc.jp



- 会報委員 菅原優・鈴木泰博・服部弘史・大竹密貴

●齊 唱

ロータリーソング「我等の生業」

●本日のメニュー

和風弁当 大正館

●本日のお客様

アイシン精機(株) 環境部 部長 小木曾保幸様
 東尾張分区ガバナー補佐 (名古屋城北RC) 小原久和様
 東尾張分区 分区幹事 (名古屋城北RC) 後藤訓美様
 豊橋ゴールデンRC 小嶋和四郎様

会 長 挨 拶

国会では解散などでいろいろ問題になっているわけですが予算委員会でも、歳入が少ないのが原因となっております。税込不足を補っているある団体の方々の話をしたいと思います。

年間、国税や地方税を併せまして、約2兆2,000億支払っている方でございます、世間的には非常に虐げられているという方でございます。国税1兆1,000億、地方税1兆1,000億、私も含めましてこの税を払っているのは、たばこを吸っている人でございます。順天堂大学の医学部の免疫学の権威でございます、奥村康先生の話としたいと思います。

昨年の自殺者が、30,651名おりました。この中から2,000名のサンプルをとって、ある調査をしました。その結果、たばこを吸っている人は一人もいなかったという事で、たばこを吸うと自殺の原因であるうつ病にはならない、という事が統計学的に言えるのではないかとあります。

また、日本薬剤師会の雑誌にニコチンについて次のように載っております。ニコチンの効用は、基礎代謝、特に脂肪代謝を刺激して脂肪の分解を促す、とあります。たばこを吸う事は



黒田昌司会長

ダイエットの一つの方法ではないかと思えます。2つ目に、ストレスやイライラを軽減する効果もありまして、ストレスを軽減される事によって免疫が高まり、癌にならないという事になります。3つ目は、肺の神経を刺激し、気分を和らげリラックスした状態ができます。4つ目は、集中力を高め、パフォーマンスを上げる事ができます。5つ目は、脳内でのドーパミンを高め、脳の活性化をはかるので、記憶力がよくなります。脳のネットワーク作りを促進するので、認知症の防止にもなります。

そして、奥村先生がおっしゃっていた事です、たばこを吸う人は風邪をひかないという事で、たばこをどんどん吸って風邪にかからないようにしたらどうかなと思えます。

吸わない人に吸えとは言いませんが、吸っている人は税金も払っているの、吸っている後ろめたさがストレスにもなりますので、堂々と吸って税金を払って頂ければ国のためにもなりますので、よろしくお願い致します。

幹 事 報 告

- ・ 例会変更等はございません。
- ・ 米山功労クラブ感謝状が届いております、当クラブが100万円毎以上ですと感謝状が頂けます。
- ・ 春の家族会ですが、10月の第5回理事会の際に承認されまして、4月6日の土曜日に劇団四季ウエストサイドストーリーがあります。詳細は藤関委員長からお願いします。



木村徳雄幹事

委 員 会 報 告

<出席奨励委員会>

総会員数 69 名 (内出席免除者 13 名の内出席者 7 名)出席者 50 名	
出席対象者 50/62 名	出席率 80.65%
欠席者 19 名(病欠者 1 名)	前々回修正出席率 100%

※三週連続出席率 100%の場合は記念品を差し上げます。

<ニコボックス委員会>

豊橋ゴールドエンRC小嶋和四郎君

私の事業の一部であります、コンビニエンスストア「サンクス」を碧南市緑町に出店します。明日Openで、3日間はオープンセールを行います。市民の皆様にあされる様、努力します。

加藤 良邦君

亀山 裕一君

長田 豊治君

鈴木 並生君

木村 徳雄君

東尾張分区ガバナー補佐 小原久和君、同ガバナー補佐幹事 後藤訓美君、お二人のご来訪心より歓迎致します。

11月15日付けで、社長を退任し会長に就任します。後任社長は、息子の朝生に継がせます。よろしく。

商工会議所建設部会研修旅行、無事終了しました。関係者の皆さんありがと

うございました。

- 山中 寛紀君 11日の日曜日、天気は悪かったものの臨海体育館を中心に市民ふれあいフェスティバルが開催されました。大事なく終えることが出来、まずはひと安心です。
- 榊原 健君 11月12日エンゼルこどもクリニックを開院させて戴きました。これからは地域の皆様に信頼されるよう頑張っしてほしいと思います。ありがとうございました。
- 榊原 健君 } 小原先生！碧南までようこそお越し下さいました。帰りは榊原健先生に鰻でも御馳走してもらって下さい。
- 鈴木 健三君 } 本日の卓話の講師、アイシン精機㈱小木曾保幸さんをご紹介いたします。
- 角谷 修君 消防団のボーリング大会で、今年も上位入賞してしまい、団員に大人気ないとしかられました。
- 杉浦 栄次君
- 大竹 密貴君 先日、子供が「税に関する作文」で平岩様より表彰状を頂戴しました。平岩様、鈴木様、石橋様、どうもありがとうございました。

東尾張分区ガバナー補佐挨拶

東尾張分区ガバナー補佐 名古屋城北 RC 小原久和様

東尾張分区ガバナー補佐をやらせて頂いております、名古屋城北 RC の小原と申します。初めて訪問させて頂きました。

30分前に来たのですが、みなさんが和やかに話されているのを見て、非常に和やかな雰囲気準備等もしっかりやっておられるなど感心致しました。加藤ガバナー補佐には公私ともに渡り、いろいろお世話になっており、ありがとうございます。11月になり、クラブとしては落ち着いている時期ではありますが、奉仕活動が本格的になるかと考えております。

ロータリークラブが1904年に始まったわけですが、オリンピックはそれよりも7年前から始まっております。そう考えるとオリンピックと同じ時期に始まったわけで、みんなとまとめよう、考えを興そうとしていた時期でございます。110年ぐらい経ち、オリンピックは平和の祭典として盛大に行われているわけですが、ロータリーは何かと申しますと、平和への奉仕だと私は思っております。奉仕の次に目標とするのが平和だと考えております。皆様と奉仕をし、平和を目指そうと思っております。ロータリアンは国の法律やルールに則る事が大事なベースです。国と国との戦争をやめさせる事はできませんが、その原因である貧困等にはタッチできるわけです。それが奉仕であります。よってロータリーの最後の目標というのは、平和であると考えております。

身近な平和として家庭の平和がありますが、奥様と仲良し、家庭の平和、世界の平和という事で皆様と共に奉仕できたらと考えております。



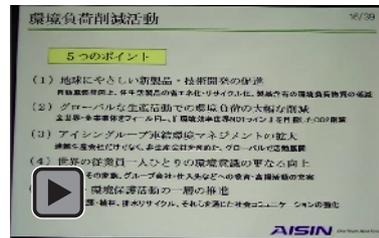
小原久和様

「アイシンにおける環境負荷低減への取り組み ～環境トップランナー企業を目指して～」

アイシン精機(株) 環境部 部長 小木曾保幸様



小木曾保幸様



アイシン精機及びアイシングループの生産活動及び環境を含めまして、ご協力頂きまして、ありがとうございます。この場をお借りして企業を代表し、お礼を申し上げます。当社及びグループの話を致しますので、よろしくお願い致します。

碧南にも工場があるアイシン精機ですが、売上高は海外を含めて約2.3兆円となっております。アイシン精機単独では、7,100億円となります。アイシングループは、私が働いておりますアイシン精機をはじめ、アイシン高丘、アイシン化工、アイシン・エイ・ダブリュ、アイシン・エーアイ、ブレーキを専門にやっておりますアドヴィックスがあります。自動車を見ると、下から見るとアイシンのマーク、上から見るとデンソーのマークが見えるかと思えます。

自動車部品はもちろんの事、住生活関連では、ミシンの関係、LIXIL様の方にシャワートイレ関係を納めているわけでございます。

次は、環境の取組みについてですが、5ヶ年毎に環境活動を過去から進めております。1992年からこの活動が始まりまして、5年毎に目指すべき方向を定めながら活動をしております。2015年まで、「グループ連携のもと、確かなものづくりを通じて地球環境への取り組みを進め、社会と調和した成長と発展を目指します。」というテーマで活動を進めております。環境面でも産業界のトップランナーを目指しております。

取り組み実践事例の報告という事で、法順守への対応、リスクマネジメントへの対応、環境負荷削減活動についてお話をさせていただきます。

法順守ですが、きめ細かな管理をしながら企業内で活動をしております。地域の皆様方へ影響を与える項目である、ばい煙、臭気、騒音や振動、産業廃棄物、土壌汚染、工場排水などがあり、工場内で完結をするという形で進めております。

リスクマネジメントへの対応ですが、規制にないリスクを先取りし、リスクを低減・最小化しなければなりません。東日本大震災以降は、社長からは想定外の事を想定しろと宿題を頂いております。見えないリスク、隠れたリスクを先に発見し、大きな被害を先に防御していくという形になります。環境問題はほかっておくと大きな問題になる事をご存知だと思います。従って姿勢として、「Bad News is First」で悪いニュースほど早く知らせるという事を考えております。環境に関わる問題、アイシングループの環境に関わる問題というのが、環境部にあるという責任を感じております。というのを念頭には置いてありますが、本音を言いますと、環境問題は会社経営に関わる重要な問題で、個人で抱えるには大きすぎるのではないかと思います。

すので、社内では責任分担しながら対応しております。

川下から川上へという事で、水の受け入れ基準が、法→条例→協定→自主基準の順であります。自主基準を越えていても実際に動いておりませんでしたので、この基準を越えたら誰かがアクション起こすという、アクション基準を設定しました。また、毎年お金をかけながらデータによる連続監視をし、変化点管理も行っております。専門的な知識が必要になりますので、環境に対する社内教育も行っております。

環境負荷削減活動ですが、以下の5つのポイントについて活動しております。

- 1、地球にやさしい新製品・技術開発の促進
- 2、グローバルな生産活動での環境負荷の大幅な削減
- 3、アイシングループ連結環境マネジメントの拡大
- 4、世界の従業員一人ひとりの環境意識の更なる向上
- 5、自然・環境保護活動の一層の推進

1の環境にやさしい製品とはという事で、アイシンエコプロダクト認定というのを社内で設定しています。自動車自体では燃費が見えますが、部品単体でみえる化しています。お客様や開発者のモチベーションの向上にも繋がっております。

2のグローバルな生産活動での環境負荷の大幅な削減という事で、生産や物流段階での削減活動、事務所での削減活動、営業・出張での削減活動などの活動展開をしております。CO₂削減活動の攻めどころとして、エネルギー効率の高い危機への改善や、休日や休憩時間のエネルギー消費の削減などを行っております。ライン毎に設備停止一覧表を作成するなどして、みえる化させています。通勤という面では、バイオマス燃料バスの運行を開始しております。植物からの食用油をもとにしたバイオディーゼル燃料で運行をしております。電力対策では、ピークカット対策や省エネ対策をとっております。夏場のピークでは、グループ全体で約5万5,000キロワットほどの電力が使われております。

火曜日から木曜日の14時ぐらいがピークとなります。中部電力様からご指摘がありまして、グループ全体で調整しながら活動を進めております。

3のアイシングループ連結環境マネジメントの拡大として、グループで世界中に約160社弱あります。環境についても日本だけの取り組みではなくて、全ての会社で活動を推進しております。

5の自然・環境保護活動の一層の推進で、自然林を活かしながら水の利用や排水の再利用を含めながら自然保護の活動をしております。特に矢作川流域の活動を進めておりまして、長野県根羽村さんと協力して森林拡大活動を行ったり、間伐作業などを通じて子供達へのEco学習を行っております。また、流域の美化活動も継続的に行っております。

半田工場には、生物に関係した施設、エコトピアがあります。エコセンターとエコトープで構成されております。エコセンターは、2002年4月に創設され、各工場からリサイクルしにくい物を集めて資源へとリサイクルしていきます。エコトープは、2011年4月にリニューアル致しまして、排出物や工場排水を利用したビオトープを形成しております。知多半島の在来種の植樹や、生物が定着しやすい空間づくりをポイントにおいて、中継地点にできないかという事で活動しております。工場周辺には、環境省レッドリスト絶滅危惧種に指定されて

いるような動物も生存しているのが分かっております。中継地点として、多種多様な動植物が循環するのを理想として描いております。生態系の調査活動を夏と冬の年2回行っております。リサイクル、自然・生物保護、工場周辺に住んでいる小学生の環境学習の場としても利用して頂いております。

最後になりますが、環境問題や環境活動においては、企業経営の一つの問題として捉えていきたいと考えております。場合によっては、環境問題によって企業経営が成り立たないという事もございますので、判断の基準として将来なっていくのではないかと思います。環境活動をして、会社が儲からないといけませんので、生産・製品・サービスが向上しなければなりません。今まであった生産の環境負荷を減らすのも必要だと思います。更に企業の運営のためにプラスの事を増やす事が大切だと思います。ただし、環境だけで会社を潰してはいけませんので、環境や経済の両立のバランスをとりながら活動の方に反映したいと考えております。

次回例会案内 平成 24 年 11 月 28 日 (水)

卓話「私の履歴書」

新入会員 吉武敏彦君、伊出俊一郎君